

専修大学新入生の皆さんへ



専修大学新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

広島東洋カープの黒田博樹です。

公式戦が開幕し、直接皆さんにお会いすることができないため、このメッセージをお送りします。

私も新入生の皆さんと同じように、22 年前に専修大学商学部に入學し、専修大学伊勢原グラウンドで毎日練習し、生田校舎に通学する学生生活を送りました。東都大学野球リーグ戦では、3 年次に 2 部から 1 部に昇格し、4 年次には神宮球場で学生・教職員の皆さんに応援していただいたことがよい思い出となっています。

大学卒業と同時に広島東洋カープに入団し、2008 年から渡米してロサンゼルス・ドジャース、ニューヨーク・ヤンキースで毎日、挑戦の日々を送ってきました。そして、今年から新たな挑戦をするために、再び広島東洋カープに戻ってまいりました。

18 年間のプロ野球生活を通じて感じることは、「成長するためには自分で考えるという覚悟が必要」ということです。

新入生の皆さんには、4 年間の大学生活において、ぜひ、「自分で考えて行動し強い精神力をもって人事を尽くす」ことを身に付けてほしいと思います。そうすれば、大学を卒業し、社会に出たときにさまざまな壁にぶつかったときも、きっと乗り越えられることでしょう。何事にも挑戦し、充実した学生生活を送られることを心から祈っています。

皆さんが専修大学で学び、卒業後も立派な社会人として活躍されることを専修大学 OB の一人として大いに期待しています。



平成 27 年 4 月 5 日

広島東洋カープ 黒田博樹